

平成15年度

社団法人さいたま観光コンベンションビューロー
事業報告

当ビューローは、さいたま市及びその周辺地域における観光・コンベンション事業の発展と普及をはかり、市民の文化の向上と地域社会の発展に寄与するため、各種事業を積極的に推進した。

本年度は、政令指定都市の指定を踏まえ、他の政令市に遜色ない街として広く全国にさいたま市をPRすることを第1の目標とし、事業の拡充や新規事業の効率的な展開に努めた。また、行政・経済界・関係業界・市民など、地域が一体となった観光・コンベンションの推進体制づくりと、来客者に対するホスピタリティ（おもてなしの心）の充実を図った。

●事業内容

- 1 内外観光客及びコンベンションの誘致促進、開催支援並びに広報宣伝
- 2 観光及びコンベンションに関する調査研究並びに情報の収集・提供
- 3 観光及びコンベンション振興のためのイベント等の開催並びに観光・物産の開発・振興
- 4 内外からの来訪客に対する“おもてなしの心”の普及・啓発
- 5 観光案内所、その他関連施設等の管理及び運営
- 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1 内外観光客及びコンベンションの誘致促進、開催支援並びに広報宣伝

- (1) コンベンション主催者へのセールス活動
都内、県内の大学、協会等コンベンション主催者に対して、当ビューローの支援内容・市内施設の紹介をするなどセールス活動を行った。(18件)
- (2) 観光客誘致キャンペーンへの参加
- (3) コンベンショントレードショウ「IME2003」への出展
12月9日～10日、東京国際フォーラムにおいて、JCCB・JNTO主催の「第13回国際ミーティング・エキスポ（IME2003）」に市内コンベンション施設協力のもと出展し、さいたま市への開催誘致を図った。
(全来場者数 2,266名 両日合計)
(さいたまブース来場者 340名 うち9日 216名 10日 124名)
- (4) 主催者見学会及び支援サービスの説明会の開催
2月16日、IME2003での当ブース来場者へのフォローアップ及び新規顧客の獲得を目的に、会議主催者・旅行代理店等を対象に、コンベンション施設見学会を大宮ソニックシティ並びにさいたまスーパーアリーナの協力のもと実施した。(参加者 22団体、34名)
- (5) 国内外からの視察受入れ
全国規模の大会を予定している主催者に同行し、さいたまスーパーアリーナを視察した。(セールス継続中)
- (6) コンベンション施設（会場・宿泊）及び会員企業紹介パンフレットの作成・提供
会議主催者、企画担当者が目的にあった会場選定を行えるよう、市内コンベンション施設・宿泊施設・会議関連企業リスト・支援体制メニューを載せた「さいたまコンベンション施設ガイド」を作成し、提供した。(1,500部作成)
- (7) コンベンション施設内覧会への協力
9月8日、(財)埼玉県産業文化センター主催の「大宮ソニックシティ施設内覧会」へ協力し、観光・宿泊施設及び支援体制メニュー等を紹介、また現地観光スポットの案内を行った。
- (8) コンベンション及び観光イベント開催時における臨時観光案内所・土産品販売所の出店

第92回全国市長会関東支部総会他2件のコンベンションにおいて、臨時観光案内所・土産品販売所を設置しさいたま開催のメリットをアピールした。

(9) 来客者に対する歓迎看板等の設置

第52回日本医学検査学会他の大規模コンベンションに歓迎看板を設置し、ホスピタリティをアピールした。

(10) コンベンション開催に対する各種コンサルティング業務の実施

誘致及び開催に向けた打ち合わせ・視察の他、地元情報・資料の提供など年間182件の相談業務を行った。

(11) 盆栽園、文化財等観光施設の紹介・広報

(12) 広報誌の発行及び各種観光マップ・ポスター・絵はがき等の作成・頒布の実施

<広報誌「Sai's (さいず)」>

会員、関係団体、一般市民、コンベンション主催者等へ向けた当ビューロー並びに観光・コンベンション情報の広報宣伝を行った。(年3回発行、夏号=7月、秋号=10月、春号=3月 各15,000部発行)

<さいたま市観光地図>

観光客・コンベンション参加者等さいたま市を訪れた方に快適に滞在してもらうために作成。(100,000部発行)

<さいたま花だより>

市民・観光客等が自然とふれあえる四季折々の花の見所の情報提供を図るために作成。(10,000部発行)

<さいたまマップ>

総合的な観光情報提供のためにさいたま市と共同で作成。(30,000部発行)

<大宮盆栽村>

さいたま市の観光資源で外国からの来客も多い盆栽村を紹介するためさいたま市と共同で作成。(日・英版 30,000部発行)

<駅周辺案内図(大宮・浦和・北浦和)>

当ビューローで管理する3観光案内所において、ビジター客への案内サービスを向上させるために作成。(計15,000部発行)

(13) 新聞・タウン誌、その他広告媒体による観光コンベンションの広報・

宣伝の実施

- (14) 浦和駅西口地下道ショーウィンドーにおけるポスター等の掲示

2 観光及びコンベンションに関する調査研究並びに情報の収集・提供

- (1) インターネットによる国内外への観光・コンベンション情報の提供

＜年間アクセス件数 646,330件＞

イベント情報の提供

観光・コンベンション施設情報の提供

パンフレット類無料郵送サービス

電子メールによる観光相談、情報提供

宿泊施設案内

観光土産品紹介・販売

会員企業等のホームページの紹介とリンク

- (2) 観光資源の調査・新しい観光行事の研究

- (3) 産業観光ルートを含めた、巡回観光バスの導入の研究

- (4) 他市観光コンベンションビューロー・JCCBとの交流及び連携

6月13日、JCCB平成15年度通常総会に出席した。JCCB主催のコンベンション・ビューロー部会及び産業部会に参加し、他市ビューローとの情報交換を行った。(5月15日＝長野、10月16日＝松江、1月29日＝東京) JCCB、JNTO等が開催した研修会に参加し、職員の資質向上に努めた。(7月16日、9月11日、2月5日、2月26日、3月19日) その他アンケート調査等に対して随時協力した。

- (5) コンベンション・クーポンチケットの発行研究

- (6) コンベンション開催助成金及び貸付金制度の実施研究

さいたま市におけるコンベンションの誘致・開催の支援を図ることを目的に、コンベンション開催準備資金貸付要綱を制定し、平成16年度からの貸付金事業の実施を図った。

- (7) 他市観光コンベンションビューローの誘致・支援制度の調査研究

他市コンベンションビューローの制度及び会議主催者への聞き取り調査の結果、要望が多かったコンベンションバッグを作成(7,000部)し、支援体制メニューに加えた。

- (8) コンベンション開催による経済波及効果調査の実施

コンベンションの実体を計数的に把握するため、経済波及効果を調

査し、報告書を作成した。

(9) 市内コンベンション開催状況の調査

平成14年度にさいたま市で開催されたコンベンションに対し、年間の件数の調査を行った。

(10) コンベンショデータ（顧客名簿・開催意向）の保守管理及び更新

コンベンション主催事務局、県内外支部局、大学、研究所、コンベンション運営専門会社、旅行代理店などのデータを管理・更新し、誘致セールスに利用した。（現在＝1,878件）

(11) ウェルカム・イン予約センターへの協力

訪日外客専用の宿泊予約センター「ウェルカム・イン予約センター」の加盟店登録について周知した。

3 観光及びコンベンション振興のためのイベント等の開催並びに観光・物産の開発・振興

(1) 観光イベント

行事名	期日	場所	入込／参加人数
さくらスタンプラリー	4月5日・6日	大宮公園周辺	参加1,801人
さくら草まつり	4月19日・20日	さいたま市役所、さくら草公園	入込 市役所：12,000人 さくら草公園：60,000人
ばらのまちフェスティバル	5月17日・18日	与野公園	入込160,000人
大宮薪能	5月24日・25日	武蔵一宮氷川神社	鑑能者2,190人
氷川神社の茅の輪くぐりと植木草花市	6月30日	武蔵一宮氷川神社	入込10,000人
浦和祭りの推進（前夜祭・みこしパレード・お	みこしパレード：7月20日	浦和駅周辺	入込130,000人

はやし・音楽パレード・浦和おどり・地区会場行事)	音楽パレード・浦和おどり：7月27日	浦和駅周辺	入込45,000人、135,000人
	地区会場：7月20日	南浦和駅東口周辺	入込25,000人
与野夏祭り	7月19日・20日	与野本町通り周辺	入込190,000人
大宮夏まつり「スパークカーニバル」	7月31日・8月1日	大宮駅西口周辺入込数	入込290,000人
大宮夏まつり「中山道まつり」	8月1日・2日	大宮駅東口周辺	入込270,000人
政令指定都市移行記念花火大会	8月10日	荒川総合公園	入込800,000人
「さいたま市民まつり」	10月12日	さいたまスーパーアリーナ	入込300,000人
クリーンさいたま釣りの祭典	10月19日	びん沼川周辺	参加308人
十日市	12月10日	武蔵一宮氷川神社	入込130,000人
十二日まち	12月12日	調神社	入込130,000人
大宮Bonsai大学	3月7日	見沼グリーンセンター・大宮盆栽村	参加53人
合計		入込計 2,687,000人	

(2) 各種イベント・地域観光振興事業の協賛後援事業

大盆栽まつり・大宮盆栽山野草展・さいたま太鼓エキスパート2003・彩の国さいたま観光キャンペーン・大正時代まつり・与野七福神めぐり・大宮日進七夕まつり・うなぎまつり・さいたま市商工見本市、他

(3) さいたま市観光写真コンクールの実施

79人、212点の応募があり、以下の作品が入賞した。

推せん『夏の夜の舞』 西村良一氏

特選 4名 準特選 7名 入選 5名 佳作 15名

(4) 観光土産推奨品の広報及び販売推進

品名	取扱所		
	浦和	大宮	北浦和
さくら草サブレ	○	○	
酒井の奈良漬	○		○
招きうさぎ	○		
どん栗と竜眼	○		
白鷺宝詰合	○	○	○
見沼舟唄	○		○
文蔵芋	○		
彩果の宝石	○	○	○
うらわサッカーの街	○		
福々まんじゅう	○		
わが街さいたま	○	○	
むさしの道中		○	
ぼんさいうどん	○	○	○
かっぱ煎餅詰合	○	○	○
香蔵焼	○	○	○
見沼の味だより	○		
武州梅	○		
浦和焼	○		
竜神伝説		○	○
江戸前煎餅	○		
サッカー王国	○	○	○
中仙道銘茶	○	○	○
彩の月	○		○
豊年焼	○	○	○

年間販売手数料 2,126,487円

(5) その他協力事業

Jリーグチーム「浦和レッドダイヤモンズ・大宮アルディージャ」へ

の積極的支援及び協力
海外姉妹都市との交流事業への協賛
友好都市との連携事業の推進

4 内外からの来訪客に対する“おもてなしの心”の普及・啓発

(1) ホスピタリティ普及事業

6月23日、第一部、講師服部勝人氏による「おもてなしの心で創造する街」、第二部、講師宮内正勝氏による「さいたまの歴史ある観光地」と題し、おもてなしの心の普及・啓発のセミナーを開催した。(会場=浦和ワシントンホテル 参加者=126名)

(2) 会員対象セミナー・研究会等の開催

(3) 観光及びコンベンションボランティア・ガイド制度導入の研究

10月21日～22日、静岡県熱海市において、日本観光協会主催による「地域紹介・観光ボランティアガイド全国大会」に参加し、ボランティアによる地域活性化、ガイドの役割などについて情報収集・交換を行った。

(4) 文化団体の紹介

5 観光案内所、その他関連施設等の管理及び運営

(1) 観光案内所・インフォメーションセンターの管理運営

大宮観光案内所（JR大宮駅構内）、浦和観光案内所（JR浦和駅西口前）、北浦和インフォメーションセンター（JR北浦和駅東口前）の各案内所等に職員を常駐させ、さいたまの観光を広く紹介する。

(利用人数/大宮、浦和、北浦和)

観光案内業務

市内・県内観光行事及び観光施設案内

宿泊施設案内

交通案内

市内主要施設・商店・事業所等の案内

観光パンフレット配布業務

委託物品の販売業務

観光グッズの販売業務

観光土産推奨品の取扱

チケットぴあ業務（手数料収入8,541,240円）

観光案内所と併設する物産展示場の管理・運営

(2) 観光施設の維持管理

花の名所7カ所の維持管理

6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 会員増強運動の実施（新規会員 39社）

(2) 会員相互の交流の場の提供

新春賀詞交換会を平成16年1月22日（木）、ホテルアルーサ清水園にて開催。来賓7名、会員162名の参加があった。

(3) 観光オリジナルグッズ、観光絵はがき・薪能グッズ・浦和レッズグッズ・大宮アルディージャグッズ・観光名刺等の販売による収益事業の推進

グッズ等売上1,000,350円

(4) 公共施設等における自動販売機の設置による収益事業の推進

年間売上3,914,358円

(5) 観光写真の貸出による収益事業の推進

(6) その他、収益事業の積極的推進